

アマノ芸術創造センター名古屋
2025年 1月 イベントスケジュール

[2024年12月1日現在]

	催し物名	開催時間	問い合わせ先	入場料
5 (日)	Japan Ballet Competition 愛知初春 2025	————	Japan Ballet Competition 実行委員会 0120-418-055	前売 2,000 円 当日 2,500 円 (全自由席)
11 (土)	Entertainment Festival 2025 in Nagoya	13:00～15:30	株式会社 LINKFOR (館林)050-3395-7188	前売 2,000 円 当日 2,500 円 (全自由席)
18 (土)	川口節子バレエ団創作公演 「舞浪漫 2025」	17:00～19:00	川口節子バレエ団 052-774-9190	前売 4,000 円 当日 4,500 円 (全指定席)
19 (日)		13:00～15:00 17:00～19:00		
26 (日)	中日交響吹奏楽団 第 55 回定期演奏会	15:00～17:00	中日交響吹奏楽団 (古川・17:30 以降) 090-6096-7128	無料 要整理券 (全自由席)

☆催物は予告なく変更・中止となる場合がありますのでご了承ください。最新の情報は各主催者へお問い合わせください。
なお、主催者の都合により問い合わせ先等を掲載しない場合があります。
☆芸術創造センターの催し物案内やホール・リハーサル室・練習室・会議室等の空き状況はホームページでご覧いただけます。



月の庭
天ぷら・飛騨郷土料理



営業時間
11:30～14:00
18:00～22:00
定休日 月・火
芸術創造センター
西 200m
052-935-6110

ランチございます。
昼飲み大歓迎！



いけな
漁場

芸術創造センター
南 150m

おかげさまで創業125周年



http://www.amano-ltd.co.jp/





公益財団法人名古屋市文化振興事業団 [アマノ芸術創造センター名古屋]

〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目3番27号
TEL 052-931-1811 FAX 052-931-7145

地下鉄東山線「新栄町」駅 1番出口より 北へ徒歩3分
地下鉄桜通線「高岳」駅 3番出口より 東へ徒歩5分



アマノ芸術創造センター名古屋 (名古屋市芸術創造センター)

トキメキ通信

1 2025
月号

～芸術文化の創造拠点!あなたにトキメキを～

名古屋市芸術創造センターは
2025年1月より

アマノ
芸術創造センター
名古屋

の愛称に変更します。

◆芸術創造センター
芸術アドバイザーのご紹介 佃典彦氏

◆まちなかアーカイブ展・資料室アーカイブ展
『なごや文化情報』表紙の作品展

◆イベントレポート
「ミニコンサート in 明治学区日本語教室」

◆令和8年度 創造活動サポート公演選定団体の募集

◆今月のうた -幻桃短歌会-

近代・現代 陶磁の技巧絶美
2025年1月10日(金)～4月13日(日)



トキメキ通信持参で100円引

開館時間: 10:00～17:00
(最終入館 16:30)
休館日: 月曜日
(祝日の場合は翌日)

横山美術館
TEL: 052-931-0006
芸術創造センター北側
地下鉄東山線「新栄町」駅
①出口より徒歩4分

芸術創造センター

芸術アドバイザーのご紹介

子供の頃に観て感激した映画というのは幾つ歳を重ねても忘れられません。それが感動的な物語であっても恐ろしいホラーであっても壮大なSF映画であっても。

そんな映画の中に「ねずみの襲う日・ウィラード」と「続ねずみの襲う日・ベン」という動物系パニック映画があります。観たのは小学5、6年生だったと思います。映画館ではなく日曜洋画劇場というTV番組。

当時は夜9時のゴールデンタイムに毎晩のように洋画がテレビで流れていてかなりの高視聴率でした。中高年の方なら「サヨナラ サヨナラ サヨナラ」でお馴染みの淀川長治さんの解説でした。

小学生の僕はこの映画に相当なショックを受けたのです。「ウィラード」は典型的なパニックホラーでとにかく人間を襲うネズミ群が恐ろしくトラウマに、一転して続編の「ベン」はネズミと心臓病の少年の友情を描いた感動的ドラマ。同じくネズミ群が人間を襲うというコンセプトでこんなに真逆の作品になることにも驚いたのです。「ベン」の映画は知らなくてもマイケル・ジャクソンが歌う主題歌は聞いた事があると思います。

大学を卒業して演劇の道に進んだ僕はこのくネズミが人間を襲うコンセプトで芝居を創りたい衝動にかられ、25歳の時に害獣駆除業者がネズミ群に襲われる作品を上演しました。ネズミ群を率いるスーパーラットの名前はスマイル。それ以来、僕はこのコンセプトで違う物語を何度も書くことになりました。

2022年1月、東京のプロデュース公演にて下北沢・座スズナリにて「スマイル」を上演しました。やはり害獣駆除業者がネズミ群に襲われる物語です。アパートの一室で児童虐待で寂しく死んだ少女とそのアパートに棲みついているネズミ達の永遠に続く復讐の物語。正月早々、下北沢でとんでもなくグロテスクで息苦しい作品を上演したのです。評判も上々でした。

いつかこの作品をまた上演したいと思っていたのですが、運よく2024年11月に長久手市文化の家が主催している市民劇団座NAGAKUTEにて、「スマイル」を上演することが出来ました。座員数が多い市民劇団ですからネズミ群を実体として視覚化することが可能になり、より立体的に構築出来たのも良かったです。小学生の頃に観た感動のままに還暦を迎えた今も同じ気持ちで作品を創ることが出来るなんて、演劇にかかわって本当に良かったと実感しております。



〈劇作家・演出家・俳優〉

佃 典彦 氏



芸術創造センター

芸術アドバイザー相談窓口

利用無料



芸術活動についての相談・質問をお寄せください。

お申し込みはこちらのwebフォームから！



左から、佃典彦氏（劇作家、演出家、俳優）、やまもとかよ氏（ソプラノ歌手）、大寺資二氏（バレエダンサー）、逆瀬川浩氏（舞台監督）、梶田美香氏（名古屋芸術大学教授）

まちなかアーカイブ展・資料室アーカイブ展

『なごや文化情報』 表紙の作品展

名古屋地域に注目し、様々な文化芸術の話題をお届けする情報誌「なごや文化情報」。創刊から40年、地域ゆかりの作家らによって色鮮やかに飾られてきた表紙の作品たちを一挙に展示します。



2025.1.15(水)~1.21(火)
10:00~17:00 (初日は13時から・最終日は15時まで)

文化のみち榑木館 和室2 (入館料200円)
名古屋市東区榑木町2丁目18番地(月曜休館)

2025.1.22(水)~2.2(日)
9:00~20:00 (初日は13時から・最終日は17時まで)

芸術創造センター 1階エントランス(無料)
名古屋市東区葵1丁目3番27号(月曜休館)

コンサート

11/23(土)
開催しました

in 明治学区日本語教室「しゃべろう会」

11/23(土・祝) 南区の明治学区日本語教室「しゃべろう会」にて、声楽家・松永萌さんとピアニスト・百瀬愛莉さんによるオペラコンサートを開催しました。



「帰れソレントへ」や石川啄木の「初恋」など迫力ある生演奏を披露していただき、コンサートの後半は、プロと参加者が一緒に歌うコーナーも♪日本の童謡などで、日本語を楽しみながら学んでいただき、最後にはネパール民謡を全員で大合唱!!言葉は違っても音楽を通じて、共に楽しめる素敵なコンサートとなりました。

令和8年度芸術創造センター 創造活動サポート公演選定団体の募集

令和7年度に引き続きサポート公演選定団体を公募いたします。詳しくはアマノ芸術創造センター名古屋HPをご覧ください。

サポート内容(抜粋):

- ①公演日にかかる会場の優先押さえ(仕込み日、公演本場日)
※土日祝日も優先押さえる対象となります
- ②連続する最大2日間までの利用料金
(施設利用料金、附属設備使用料、電気料金)を補助

公演実施時期:令和8年4月1日~令和9年1月末日までの期間
受付期間:令和7年1月10日(金)から
令和7年1月21日(火)まで(17時必着)

採択予定数:最大2件

詳しくはこちら→



一般社団法人 日本演出者協会 Japan Directors Association

日本の戯曲研修セミナー 2024 in 東海

名古屋市芸術創造センター リハーサル室
2025年1月22日(水)~25日(土)



助成:文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(次代の文化を創造する新進芸術家育成事業))
独立行政法人日本文化芸術振興会



横山美術館 Yokoyama Art Museum



ヤマザキマザック美術館 THE YAMAZAKI MAZACK MUSEUM OF ART



トキメキ通信持参で、古川美術館・爲三郎記念館:共通入館料200円引。 ヤマザキマザック美術館:入館料100円引(5名まで)。文化のみち二葉館:団体入館料金を適用。

古川美術館 FURUKAWA Art Museum 公益財団法人 古川知足会



文代のみち二葉館 【名古屋市旧川上廣叔邸】

